

令和 4年度予算見積調書

課室名：土地水政策課
 担当名：水計画調整・水源地域対策担当
 内線：2189 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B35	公益財団法人 利根川・荒川水源地域対策基金事業費負担金			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	公益財団法人利根川・荒川水源地域対策基金事業費負担金		
事業期間	昭和52年度～	根拠法令	水源地域対策特別措置法			針路	02	県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	6
	令和 6年度			分野施策	0205	安全な水の安定供給と健全な水循環の推進	SDGsターゲット	6-1, 6-4, 6-5		
1 事業の概要			5 事業説明							
水源地域整備事業を補完し、きめ細かな水源地域対策を行うために設立された、公益財団法人利根川・荒川水源地域対策基金が実施している事業費助成に対して、協定書に基づき負担金を支払う。 事業費負担金は、埼玉県水源地域対策基金から65%、一般財源から35%の割合で支出している。 (1) 事業費負担金 2,288千円 (2) 関係都県打合せ 245千円			(1) 事業内容 ア 事業費負担金 2,533千円 (ア) 思川開発施設 2,288千円 栃木県が思川開発施設に係る水没関係住民のために実施する事業について助成を行う。 地域交流施設振興対策事業（上下流交流事業） イ 関係都県打合せ 245千円							
			(2) 事業計画 基金事業は、ダム建設事業の補償や水源地域整備事業では不十分な点を補完するためのものであり、それぞれの事業の進捗に応じて、緊急性や必要性の高い事業を進めていく。							
2 事業主体及び負担区分			(3) 事業効果 地域住民が安心して生活再建、地域振興に取り組めることで、家屋移転やダム建設の促進に寄与する。 思川開発施設家屋移転数 平成26年度：80世帯(100%) (移転完了)							
3 地方財政措置の状況			事業主体：公益財団法人利根川・荒川水源地域対策基金 負担区分：思川開発（県30.5/100）他県69.5/100・事業者0							
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			なし							
9,500千円×0.7人=6,650千円										
予算額			財源内訳					一般財源	前年との対比	
決定額	2,533	繰入金	1,487					1,046	777	
前年額	1,756		892					864		